

第5回

シンポジウム

持続可能な社会と地域づくりを考える

～持続可能な社会の実現に向けて～

参加料
無料
(事前申込要)

公立鳥取環境大学サステナビリティ研究所では、「持続可能な社会に向けて 循環型社会の構築を追求」することをテーマに、様々な研究を実施し、その成果をシンポジウム開催等により発信しています。

今回のシンポジウムでは、「令和元年版 環境白書 持続可能な未来のための地域循環共生圏」の内容を踏まえ、本格化する気候変動影響への適応とプラスチック資源循環の取組について、第5次環境基本計画（2018年4月閣議決定）で提示された「地域循環共生圏」の観点を交えて環境省の政策担当者から解説していただき、また伯耆町の行政施策担当者から県内のプラスチック資源循環の取組をご紹介します。

そして、今後の持続可能な社会づくりの在り方を、参加者の皆様と一緒に議論したいと思います。

日時

令和元年10月21日月
14:40～16:10

場所

公立鳥取環境大学
講義棟100講義室
【定員:170名】

プログラム

●14:40-14:45 開催挨拶・趣旨説明

公立鳥取環境大学サステナビリティ研究所 所長 横山 伸也

●14:45-15:35 講演「令和元年版 環境白書

～持続可能な未来のための地域循環共生圏～」

環境省大臣官房環境計画課 課長補佐 木村 真一 氏

●15:35-15:55 講演「紙おむつの燃料化への取組」

鳥取県伯耆町役場 地域整備課 課長 井本 達彦 氏

●15:55-16:10 質疑・ディスカッション

上記講師及び横山所長

お申込み方法

参加には事前のお申込みが必要です。FAXでのお申込みには裏面の参加申込用紙をご利用ください。またメールでのお申込みも受付しております。後日、参加申込受付完了メールをお送りいたします。
(受付担当：山本・大野)

●FAXでの申込み：0857-32-9108

●メールでの申込み：event@kankyo-u.ac.jp